

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に4段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

| | |
|----------------|--|
| 事業の名称 | 茂原公園生物多様性保全事業 |
| 提案者名 | 茂原公園自然愛好会 |
| 事業概要 | 茂原公園の生物多様性の保全に配慮した草刈りボランティア、生物調査、自然観察会等を行う |
| 事業の始期 および終期 | 平成31年4月1日～令和2年3月31日 |

| 評価項目 | 評価の観点 | 評価 | 備考 |
|----------|-----------------------------------|----|--|
| (1)事業内容 | 課題を解決するための事業内容となっていたか。 | A | 事業に取り組むことにより、いろいろな課題が見えてきた。中長期的に取り組むものであり、短期で結果は出ない。 |
| (2)役割分担 | 提案団体と市の役割分担は適切であったか。 | B | 事業に取り組みながら、少しずつ役割分担のあり方が見えてきた。 |
| (3)情報共有 | 事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。 | B | 随時、情報の共有をしながら取り組んだが、意思の疎通をもう少しスムーズにできると良かった。 |
| (4)協働の成果 | 提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。 | A | これまであまりなかった「山野草の保全」という観点に着目して取り組んだこと自体が成果であると考えられる。 |
| (5)市民ニーズ | 協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。 | B | 市民ニーズは多様であるが、自然観察や草刈りボランティアなどに関心のある市民のニーズに対応できた。 |
| (6)市民参加 | 協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。 | A | 自然観察会や草刈りボランティアなどに多くの市民が参加し、新しい知見を得て興味を持つ姿が垣間見られた。 |